



国際科学交流 SSHから広がる世界！

7月26日(水)、昨年度にタイのバンコクで開催されたロボカップ世界大会に出場した3年生環境科学科の岸田健吾さんが、現地で友人になったドイツの方が本校を訪問してくれました。岸田さんの同級生である



回栗さんや溝上さんと交流しました。ドイツにはない部活動も見てみたいということで、合唱部の皆さんとも交流しました。同行してくれた本校英語教員は『SSHから広がる若者同士の国際交流、素晴らしいですね!』とコメントしてくださいました。



アジア・オセアニア高校生フォーラム分科会にて発表

7月30日(日)から8月2日(水)に開催された「世界との対話と協働：アジア・オセアニア高校生フォーラム」に、2年生環境科学科の井端加奈さんが参加しました。30日(日)には高野山での世界遺産ツアーを通して、参加した国内外の生徒たちと交流を深めました。また、31日(月)の開会式、1日(火)の分科会(ダイバーシティ問題)、2日(水)の全体会を通して、自他の考えを相互交流させ、議論を通してテーマに対する知見を深めました。以下、参加した井端さんの感想です。

『4日間、ものすごく楽しかったです。あっという間でした。昨年、Stanford e-Wakayamaに挑戦したことをきっかけに、このフォーラムに参加しましたが、参加前は不安が大きかったです。向陽から参加するのが一人で、特別英語ができるわけでもないの、ついていけるか心配でした。でも、実際参加してみると、たくさん友達ができ、うまく英語を話せなくても、周りの子が助けてくれました。分科会のプレゼンや全体会の発表では、自分の思いを伝えることができたし、全体会に向けての準備の中で、ダイバーシティという難しいテーマでたくさん議論をしました。自由時間には分科会のメンバーでアイスを食べたり、関西弁の話をしたり。留学経験のない私にとっては少し大変でしたが、初めて海外の子たちと会話をしたり、一緒にご飯を食べたりして、本当に楽しかったです。当たり前のことですが、**世界には無数の文化があり、様々な価値観があるということ**を改めて実感しました。自分にとって大きな変化があり、自信につながる最高の4日間でした。多少英語がわからなくても、周りの友達が助けてくれます！興味がある人はぜひ、来年参加してみてください！最後に、プレゼンのためにアンケートにご協力いただきありがとうございました。』

